多摩に「水のいのち」を歌う会

東京都三多摩地域の有志の男声合唱団は地域の男声合唱の活性化を願い、「多摩にピエロを歌う会」の名称で合同演奏会を開催してきました。この演奏会のメイン企画は、日本が世界に誇るマエストロ小林研一郎氏の指揮による男声合唱組曲「月光とピエロ」の全参加者による合同演奏であり、毎回感動的なステージを創り上げて来ました。

1997年、2007年に続き、特に第3回の2013年には、小林先生の故郷でもある福島県いわき市へ出かけて、現地の男声合唱団や高校生らの参加を得て200名を超える大合唱により、東日本大震災からの復興に元気を与えたいという願いを伝えることができました。

さて、その参加者の多くからまた演奏会を開きたいという声が高まり、小林先生の快諾を得て府中の森芸術劇場どりーむホールにおいて第4回となるこの演奏会を開催することになりました。

今回は合同演奏曲に「水のいのち」（高野喜久雄作詩、髙田三郎作曲）を選び新たな気持ちで、より感動的な演奏にチャレンジしたいと思います。

ピエロ in いわき　2013年3月17日

◆ 指揮
小林研一郎

東京藝術大学作曲科および指揮科卒業。第1回ブダペスト国際指揮者コンクール第1位、特別賞受賞。ハンガリー国立交響楽団音楽総監督、日本フィル音楽監督、アーネム・フィル常任指揮者をはじめ、国内外のオーケストラのポジションなどを歴任。

ハンガリー政府よりリスト記念勲章、ハンガリー文化勲章、星付中十字勲章、2010年にはハンガリー文化大使の称号が授与されている。2011年文化庁長官表彰を受け、2013年秋の叙勲では旭日中綬章が授与された。

現在、日本フィル桂冠名誉指揮者、ハンガリー国立フィルおよび名古屋フィルの桂冠指揮者、読売日響の特別客演指揮者、九州交響楽団の名誉客演指揮者、東京文化会館音楽監督、長野県芸術監督団音楽監督、東京藝術大学、東京音楽大学およびリスト音楽院名誉教授などを務める。

◆ ピアノ
田中　梢

東京学芸大学教育学部音楽科卒業。モーツァルテウムサマーセミナーに参加しコンサートに出演。各地でソロとして活躍。

コンチェルトのソリストとしても多数出演。「ピアノのびっくり箱」を各地で開催。伴奏者としてはジャンルを超えて多数のソリストと共演している。

現在東京藝術大学オペラ科非常勤講師。東邦音楽大学・大学院講師。フコク生命パーソナルアーティスト。

府中の森芸術劇場（京王線　東府中駅から徒歩7分）